

単位数	2 単位	副教材等	なし
学年・学級	3 年A～G組 選択		
教科書	書Ⅲ（教育図書）		

1 学習の到達目標

- ・書道の表現と鑑賞の幅広い創造的な活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てる。
- ・書に楽しむ活動を通して、感性を高め、書写能力の向上を図り、様々な場面に対応できる書道の能力を伸ばす。
- ・書の美しさを感じ取る感性を磨くとともに、個性豊かな書の能力を高める。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容・学習活動	評価方法
第 1 学期	4	1 実用書	1 硬筆の学習	・履歴書、志願書など生活の中にある手書き文字を学習する。 ・記名練習を行う。	観察（関） 作品（技） 試書（構工）
	5	2 漢字の書	1 書体・書風	・各自書体・法帖を選択し、書法の向上を図る。	ワークシート（構工） 作品（技） 発表（鑑）
	6		2 条幅作品の制作	・半紙以外の紙大を研究し、清書する。伝統的な紙大の書の美しさを理解する。（半切・半切 1/2）	観察（関） 硬筆ノート・作品（技） 試書（構工） 試書・製作シート（構工） 作品（技） 古典法帖（鑑）
	7				
第 2 学期	9	1 仮名の書	1 変体仮名と連綿、散らし書き 2 創作	・仮名の書の表現技法を理解する。 ・紙の大きさや形の多様さを理解し、紙面構成に工夫を凝らした作品を制作する。	観察（関） 作品（技） 試書（構工） ワークシート（構工） 発表（鑑）
	10	2 漢字仮名交じりの書	1 創作	・現代の社会生活に生きる様々な書の表現とその要素について理解を深める。	
	11				観察（関） 作品（技） 試書（構工） ワークシート（構工） 発表（鑑）
	12	3 書き初め	1 創作	・各自の選択した書法の向上を目指し、課題の語句を書く。	

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	1 3年間の総まとめ	1 色紙作品を創作	・各自の目標、座右の銘を伝統的な書法で表現する。	観察（関） 作品（技） 試書（構工） ワークシート（構工） 発表（鑑）
	2				
	3				

3 評価の観点

書への関心・意欲・態度	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとしているか。
書表現の構想と工夫	書表現の諸要素を感受し、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、個性的な表現を工夫しているか。
創造的な書表現の技能	創造的な書表現をするために、書の効果的な表現の技能を身に付け表しているか。
鑑賞の能力	書が生活の中で果たしている役割・文字や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっているか。

4 評価の方法

書への関心・意欲・態度、書表現の構想と工夫、創造的な書表現の技能、鑑賞の能力の4観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

外面的にも内面的にも姿勢を正すこと・用具、用材を大切にすること・準備、後片づけを迅速かつ丁寧に行うことを守って下さい。書Ⅰ・Ⅱで学んだ事を生かして、より多様な表現に挑戦していきましょう。
